クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
 企画 イースタンコミュニケーションズ
 印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
 八女市祈祷院563 〒834-0025
 HP:www.dcity-yame.com
 E-mail higashikeitei@tea.ocn.ne.jp

クラッシーのバックナンバー（2010.1.1号より）がインターネットでご覧になれます。
 「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

9 SEP

	日	月	火	水	木	金	土
10	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
くるぎふるさと日曜日市 上陽ふるさと市 毎週日曜日 毎週土曜日 ○読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時～ ○赤ちゃん読聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午前11時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時～		1 7月19日 先勝	2 20日 友引 八朔花火大会 (八女市祈祷院・20:00～)	3 21日 先負 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎050-3383-5502	4 22日 仏滅 なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館)	5 23日 大安
6 24日 赤口	7 25日 先勝 べんがらの日 (べんがら村) 大浴場お一人様300円	8 26日 友引	9 27日 先負 なんでも人権相談所 (筑後市中央公民館)	10 28日 仏滅	11 三りんぼう 大安	12 30日 赤口 光と音楽の花火大会 (宮野公園)
13 8月1日 友引 八女軽トラ市 9:00～12:00 (八女観光物産館駐車場) JA まごころ会館長浜感謝祭	14 2日 先負	15 3日 仏滅	16 4日 大安 無料弁護士法律相談 13:30～(八女民主商工会) 要予約 ☎24-2727	17 5日 赤口 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎050-3383-5502	18 6日 先勝 定例法律相談会 (要予約) 10:00～12:00 (八女商工会議所) ☎22-5161	19 7日 友引 人生史サークル黄檭の会 (福祉会館) 八女のまつりあかりの祭典 あかり絵ハレード 提灯まつり・地場産まつり ～20日
20 8日 先負	21 9日 仏滅 敬老の日 八女福島の燈籠人形公演 ～23日まで	22 10日 大安 国民の休日	23 三りんぼう 赤口 秋分の日 THE STRIPES CONCERT (18:00 サザンクス筑後大ホール)	24 12日 先勝	25 13日 友引	26 14日 先負 お風呂の日 (特典あります) (グリーンピア八女)(公園の宿) (温泉館きらら)(べんがら村) ミニ健康教室 (14:00～15:00) 足の痛みについて(外反母趾を中心に) 川崎病院 要予約 ☎23-3005
27 15日 仏滅 八女軽トラ市 9:00～12:00 (八女観光物産館駐車場) 九州オルレ九重・やまなみバスウォーク (八女歩こう会) 南こうせつ 伊勢正三 SPECIAL CONCERT (17:30 サザンクス筑後大ホール)	28 16日 大安	29 17日 赤口	30 18日 先勝	心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 9月2日・16日・30日 黒木町ふじの里 9月2日・16日 上陽町地域福祉センター 9月9日 立花町かがやき 9月9日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 9月11日 黒木町ふじの里 9月18日 上陽町地域福祉センター 9月25日 司法書士相談 黒木町ふじの里 9月11日 八女市社会福祉会館 9月18日 筑後市 心配ごと相談 毎週木曜日/総合福祉センター		

「さり気なく聞いて身にしみ話かな」山本健吉編の歳時記初秋情趣にとむ風生の一句が眼にとまる。▼いささか自己喧伝のそしりもと気になるが、事の次第は、書肆侃侃房のすすめで去る五月、雑文収録の『青嵐点描』出版。すばやい反応、出版記念祝賀催しの発起人はなんと東京在住、スマートデバイスの開発等で活躍の新東電社長井手口博登氏。七月中旬、帰郷、その折、『グリーンピア八女』にて一速電。▼社長は『世界子ども愛樹祭コンクール』の有力な後援者でもある。そこで松尾理事長、栗原(浩)公民館長三名連記の発起人による呼びかけ。パーティー、それぞれに心こもるスピーチに、85歳の老無名詩人、感銘。▼この会で初対面は、井手口社長の実家、黒木町大淵、無田の奥深い山郷で牧場経営の一家三人。受付の世話には若牧場主夫人友香さん。訊けば、なんと乳牛専門の獣医師。東京女子学院から帯広の畜産大卒。95頭の乳牛診断を請われ、この山里へ。いつしか若社長奮闘ぶりに恋心も。結婚へ。『牧畜・酪農界』も、若き女性獣医さんの存在に信用倍増。▼花の都東京より奥八女の山郷へ、お嫁入り。近年、稀な縁結び。老詩人、NHKの「朝ドラ」にもしたてたいようなロマンズと胸のうちで感激の拍手。

天宮金ふんり
山郷ロマンは
胸にしむ
詩人推窓 猛